

第10回 最新の医学・医療カンファランス

開催日時：令和8年3月5日(木) 14時～16時

開催場所：和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス 図書館棟3階 研修室

「肝臓専門医が考えるアルコール関連問題－肝臓病や依存症について－」

近年アルコールが原因となる肝硬変や肝臓がんが増えています。「お酒の飲み過ぎは肝臓に悪い」ということは皆さんご存じのことと思いますが、今回はこれを専門的な切り口ながらも分かりやすくお伝えします。またアルコールによる健康問題を考えると、肝臓病だけではなくアルコール依存症も避けて通ることができません。アルコール依存症は意志の弱い方がなる病気ではなく誰しものなりうる病気です。ご自身や親しい人のお酒の飲み方を思い浮かべてみてください。「乱暴な飲み方をしているな。」と思われた場合、もしかしたらその人は依存症の一手手前にいるかもしれません。肝臓病学を専攻している私が依存症という問題に向き合うことになったきっかけ、依存症とは何か、お酒をやめるためのヒント、等々熱く語らせて頂きます。

しみず りょう

本学 医学部 内科学第二講座 清水 遼 助教

「進歩する肺がんの手術 ～地域を支える和医大チームの取り組み～」

肺癌で手術をうける患者さんの一番の心配事は、「痛み」です。早期肺癌でも、昔はある程度の傷を胸につけて、2週間程度入院する事が多かったですが、現在はいくつかの孔を開けるだけで同じ切除が出来る様になり、最短、術後3日で退院できるようになっています。和歌山県立医科大学では、ダヴィンチという手術支援ロボットも導入され積極的にロボット支援手術も行われています。10年前とは大きく変わった呼吸器外科手術の実際を紹介します。ある程度進んだ癌の患者さんでは、2022年から術前に抗がん剤治療が行われるようになり、内科、外科といった枠組みを超え、患者さんが両方の診療科を行き来するようになっています。診療科の垣根なく診療に取り組む当院呼吸器チームの取り組みは高く評価されており、その実際を提示したいと思います。

ひらい よしみつ

本学 医学部 外科学第一講座 平井 慶充 准教授

申込み方法 令和8年1月29日(木)までに以下のいずれかの方法でお申し込みください。先着30名。

■ 電話 073-441-0789 ■ FAX 073-441-0713

■ メール ① 以下のURLのページ下部にある申し込み用紙のデータをダウンロードして必要事項を入力してください。

<https://www.wakayama-med.ac.jp/shisetsu/life/index.html>

② 必要事項を入力した申し込み用紙のデータを添付して、以下のメールアドレス宛てに送付してください。

life@wakayama-med.ac.jp

本講座は、一般の方に最新の医学・医療情報等を提供し、教養を深め、健康や治療に役立てていただくことを大きな目的として開催しています。医学・医療に関する専門的知識は必要ないの、興味のある方は、ご覧ください！

